

令和5年4月入学者用
入学料・前学期授業料免除（高等教育の修学支援新制度）申請要項
【私費外国人留学生以外の3年次編入学生対象】

—はじめに—

- ◆公平・公正を期するため、申請期限は厳守ください。いかなる理由であっても、申請期限後の申請は一切受け付けません。
- ◆入学料免除等申請後に不備、不足書類があった場合、書類の再提出を依頼することがあります。大学の指定する再提出期限を厳守してください。
- ◆入学料免除等申請の申請者は学生本人です。本学を卒業後、就労の場や生活の場では様々な手続きを自ら行うことが求められます。皆さんの自立性を促すため、本免除等申請はご自身で行ってください。学生の皆さん以外の人（保護者等）による提出、質問、お問い合わせは原則としてご遠慮いただきますよう、よろしくお願いいたします。

- 目 次 -

(1) 制度の概要	・・・ 2
(2) 申請資格・選考基準	・・・ 2
(3) 申請手続	・・・ 6
(4) 選考結果の通知・入学料の納入	・・・ 8
(5) 免除・徴収猶予の取消	・・・ 8
(6) その他	・・・ 8

Web 入力手引き

<問合せ窓口・提出先>

〒606-8585

京都市左京区松ヶ崎橋上町 1 番地

京都工芸繊維大学 学生支援・社会連携課経済支援係 8:30~17:00（土日及び祝日を除く）

TEL 075 (724) 7143/7150 E-mail shogaku@jim.kit.ac.jp

申請者に対し、大学から個別に電話、メール連絡する場合があります。

上記からの連絡には応答するようにしてください。

(1) 制度の概要

高等教育の修学支援新制度とは、入学料減免、授業料減免と日本学生支援機構による給付型奨学金がセットになった制度です。日本学生支援機構給付奨学金の判定に基づき、入学料及び授業料の「全額」、「3分の2」又は「3分の1」が免除され、併せて給付型奨学金が支給されます。学業基準、家計基準等の要件を満たす人全員について、入学料及び授業料が減免され、給付奨学金が支給されます。

※高等教育の修学支援新制度については下記の日本学生支援機構のHP もご確認ください。

- ・新制度の申込資格・選考基準… <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/shikaku/zaigaku.html>
- ・支援区分の確認（進学資金シミュレーター）… <https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

※本制度を受けるためには、「日本学生支援機構給付奨学金」へ申請が別途必要です。

本学では、「高等教育の修学支援新制度」の対象とならない3年次編入生に対する入学料及び授業料減免制度はありません。

ただし、本要項による入学料・前学期授業料免除（高等教育の修学支援新制度）とは別に、「新型コロナウイルス感染症の影響により家計急変した学生に対する入学料免除制度」を募集する予定です。

申請要項は、令和5年2月中旬に下記HPに掲載予定です。併願した場合、多い方の減免額が適用されますので、要件を満たす場合は、併願申請することをお勧めします。

https://www.kit.ac.jp/covid-19_summary/covid-19_keizaisien/kyuhenmenjo/

(2) 申請資格・選考基準

申請資格

I. 本学編入前の在籍学校で「高等教育の修学支援新制度」に採用されている人

本学に編入学する前の在籍学校（以下「編入元大学等」という）を卒業又は修了してから、1年以内に本学に編入学した人

（※高等専門学校の場合、第4学年、第5学年が編入元大学等在籍期間となる。）

- 例）○ 令和5年3月にA大学の2年次修了→令和5年4月に本学へ編入学
× 令和4年3月にA大学の2年次修了→令和5年4月に本学へ編入学

※令和2年4月以降に本制度による入学料免除を受けたことがある場合は、本制度の入学料減免は受けられません。

II. 高等教育の修学支援新制度に本学で新規に申込みを行う人

下記（1）、（2）のいずれも満たす人。

(1) 大学への入学時期等に関する資格

高校等（※）を卒業した翌年度末から2年以内に、本学に編入学する前の在籍学校（以下「編入元大学等」という）へ入学し、当該編入元大学等を卒業又は修了してから、1年以内に本学に編入学した人（※高等専門学校の場合、第1学年から第3学年までを指す。）

- 例）○ 平成31年3月高校卒業→令和3年4月にA大学へ入学し、令和5年3月に2年次修了→令和5年4月に本学へ編入学
× 平成30年3月高校卒業→令和2年4月にA大学へ入学し、令和4年3月に2年次修了→令和5年4月に本学へ編入学

(2) 国籍・在留資格に関する資格

以下のいずれかに該当する人（外国人留学生は対象外）

- ・日本国籍を有する人
- ・法定特別永住者
- ・在留資格が、「永住者」、「日本人の配偶者等」又は「永住者の配偶者等」である人
- ・在留資格が、「定住者」で、日本に永住する意思がある人

学業基準

I. 本学編入前の在籍学校で「高等教育の修学支援新制度」に採用されている人

編入元大学等に学業成績を確認し、下表「廃止」区分の学業成績の基準のいずれにも該当しない場合に、学業基準を満たしていると判断します。

区分	学業成績の基準
廃止	<ul style="list-style-type: none">・ 修業年限で卒業できないことが確定したこと・ 修得した単位数の合計数が標準単位数*の5割以下であること(*編入元大学等により異なります)・ 履修科目の授業への出席率が5割以下であることその他の学修意欲が著しく低い状況にあると認められること・ 次に示す「警告」の区分に該当する学業成績に連続して該当すること
警告	<ul style="list-style-type: none">・ 修得した単位数の合計数が標準単位数の6割以下であること・ GPA等が学部等における下位4分の1の範囲に属すること・ 履修科目の授業への出席率が8割以下であることその他の学修意欲が低い状況にあると認められること

II. 高等教育の修学支援新制度に本学で新規に申込みを行う人

令和4年度末の編入元大学等での学業成績等が、次の1)、2)のいずれかに該当する場合に、学業基準を満たしていると判断します。ただし、編入元大学等にて上記廃止要件に該当している場合、選考対象となりません。(休学歴のある人は、休学期間を除いた在籍年数に応じて判定します。)

- 1) 編入元大学等における学部等でのGPA(累積)順位が上位2分の1の範囲に属すること
- 2) 編入元大学等において修得した単位数等が標準単位数以上であり、かつ、将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書により確認できること

家計基準※I及びII共通の基準となります。

申請者とその生計維持者(注)について、下記の<収入基準>、<資産基準>のいずれも満たすこと。

(注)「生計維持者」の考え方について

父母がいる場合は、原則として**父母(2名)**が「生計維持者」となります。
その他の主な事例における生計維持者の考え方は以下のとおりです。

主な事例	生計維持者
父又は母と死別、父母の離婚等により父又は母と申請者が別生計となっている場合(「離婚等」には、離婚調停中、DVによる別居中、又は未婚の場合なども含みます。)	父又は母(1名)
申請者が未成年であり、父母が離婚した場合で、例えば、親権のない母と同居し、親権者である父と別居している場合	父母(2名)
離婚(又は死別)した父又は母が再婚(事実婚を含む)し、申請者と再婚相手が同一生計の場合(養子縁組の有無は問いません)	父又は母とその再婚相手(2名)
父母と死別し、又は父母が生死不明、意識不明、精神疾患等のため意思疎通ができず、申請者が祖父母・おじおば等の親族から経済的支援を受けている場合	父母以外の主たる支援者(1名)
父母と死別し、又は父母が生死不明、意識不明、精神疾患等のため、意思疎通ができず、祖父母・おじおば等の親族から経済的支援を全く受けていない場合	申請者(1名)
社会的養護を必要とし、18歳となるまで児童養護施設等に入所している(いた)場合	申請者(1名)

生計維持者の考え方については下記HPもご参考ください。

○日本学生支援機構HP「生計維持者について」

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/seikeiizisya.html>

<収入基準>

申請者及び生計維持者について、以下の基準を満たすこと。

区分	収入基準	授業料減免額
第Ⅰ区分	申請者と生計維持者の市町村民税所得割が 非課税 （※1）	全額免除
第Ⅱ区分	申請者と生計維持者の「支給額算定基準額」（※2）の合計が 100円以上 25,600円未満	2/3 免除
第Ⅲ区分	申請者と生計維持者の「支給額算定基準額」（※2）の合計が 25,600円以上 51,300円未満	1/3 免除

（※1）ふるさと納税、住宅ローン控除等の税額控除の適用を受けている場合、各区分に該当しない場合があります。

（※2）**支給額算定基準額^(a) = 課税標準額 × 6% - (調整控除額 + 調整額)^(b) (100円未満切り捨て)**

(a) 市町村民税所得割が非課税の人は、（※1）の場合を除き、この計算式にかかわらず、支給額算定基準額が0円となります。

(b) 政令指定都市に対して市民税を納税している場合は、(調整控除額 + 調整額) に4分の3を乗じた額となります。

—収入基準の確認方法—

〈方法1〉日本学生支援機構のシミュレーションサイトを利用する。

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>（シミュレーション結果はあくまで目安です。）

〈方法2〉市区町村で「課税標準額」「調整控除額」「税額調整額」が記載された課税証明書を取得し、自身で支給額算定標準額を算出して確認する。（支給額算定基準額を算出するための「課税標準額」「調整控除額」「税額調整額」は、課税証明書や所得証明書に必ず記載されているものではありません。）

◆海外居住者等の所得判定について

生計維持者が海外に居住している場合等、日本国内で住民税が課税されていない場合は、生計維持者の所得証明書類等により判定します。

◆家計急変者の所得判定について

下記の(A)～(D)のいずれかの事由より家計が急変し、収入が減少した場合、家計急変後の収入状況が申請時における最新の住民税情報に反映されないため、当該家計急変した生計維持者については、申請時における収入から推算した年間所得額により判定します。

(A) 生計維持者が死亡

(B) 生計維持者が事故又は病気により、半年以上就労が困難な場合

(C) 生計維持者が失職した場合（非自発的失業*に限る。）

(*非自発的失業とは、雇用保険被保険者離職票（又は雇用保険受給資格者証）において、下記の離職理由コードのいずれかに該当する場合をいう。）

離職理由	コード
解雇（3年以上更新された非正規社員で雇止め通知なしを含む）	1A (11)
天災等の理由により事業の継続が不可能になったことによる解雇	1B (12)
雇い止めによる解雇（期間の定めのある雇用契約(1年未満)を3年以上繰り返し、事業主側の事情によって契約満了、又は雇い止めとなったために離職したとき）	2A (21)
倒産・退職勧奨・法令違反等の正当な理由のある自己都合退職	2B (22)
期間の定めのある労働契約の期間が終了し、かつ、次の労働契約の更新がないことにより離職した者（その者が更新を希望したにもかかわらず、更新できなかった場合）	2C (23)

事業主からの働きかけによる正当な理由のある自己都合退職	3A (31)
事業所移転等に伴う正当な理由のある自己都合退職	3B (32)
正当な理由のある自己都合退職（被保険者期間 12 ヶ月以上）	3C (33)
正当な理由のある自己都合退職（被保険者期間 12 ヶ月未満）	3D (34)

(D) 生計維持者が震災、火災、風水害等に被災し、次のいずれかに該当

i) 上記 (A) ~ (C) のいずれかに該当

ii) 被災により、生計維持者が生死不明、行方不明、就労困難など世帯収入を大きく減少させる事由が発生

※新型コロナウイルス感染症の影響等により家計が急変した場合は、上記 (D) に類するものとして取扱うこととします。

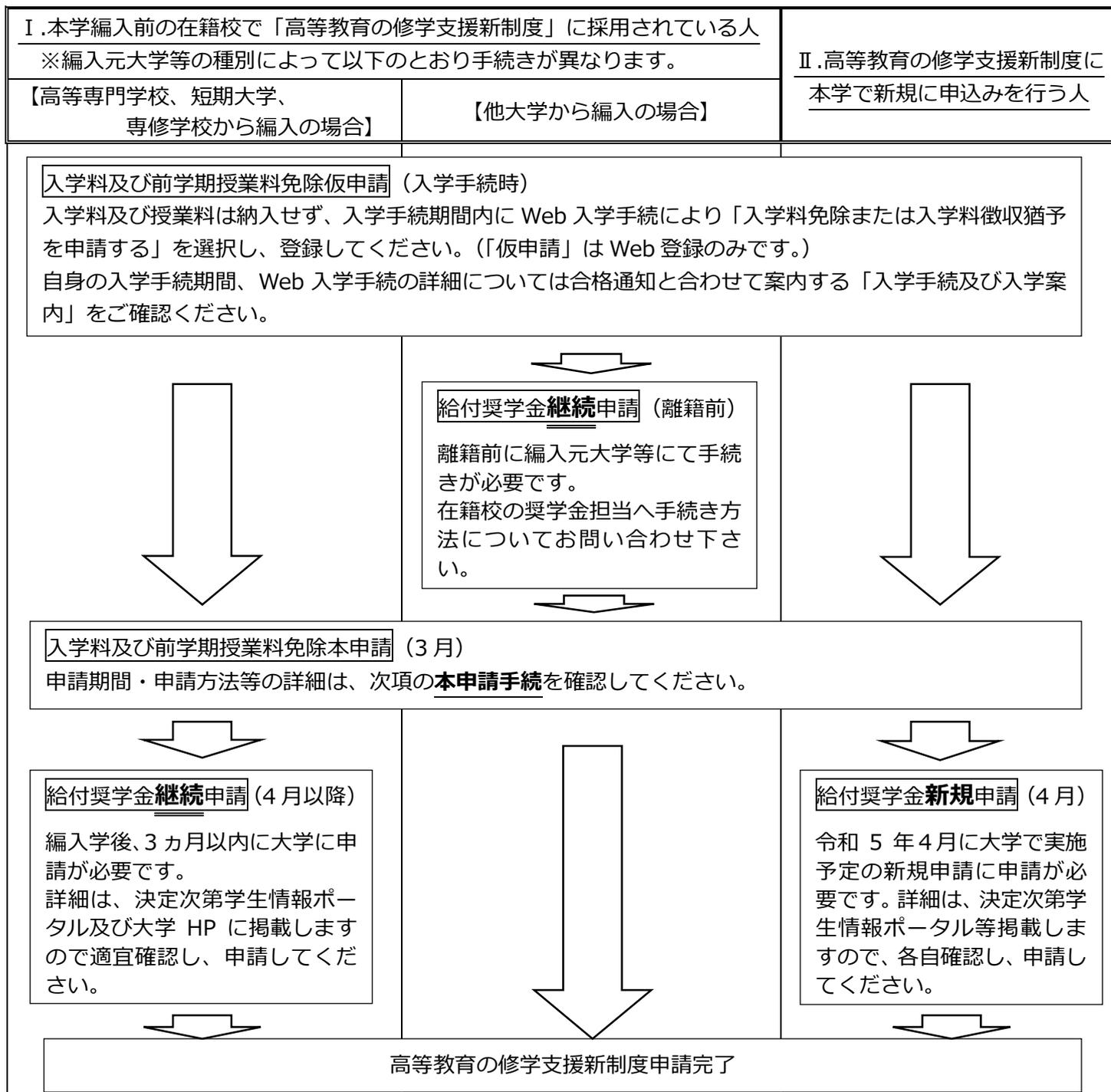
<資産基準>

申請者と生計維持者（2 人）の資産額（※）の合計が **2,000 万円未満**（生計維持者が 1 人のときは **1,250 万円未満**）であること

※資産とは、現金やこれに準ずるもの（投資用資産として保有する金・銀等、預貯金、有価証券の合計額を指し、土地等の不動産は含みません）。なお、資産に関する証明書（預金通帳のコピー等）の提出は不要です。

(3) 申請手続

申請資格、家計基準等の要件を確認した上で、次のとおり入学料及び前学期授業料免除申請及び日本学生支援機構給付奨学金申請手続を行ってください。入学手続時の仮申請のみでは申請手続は完了しません。本申請及び給付奨学金申請を行わない場合、入学料及び授業料免除の審査対象となりません。



(各情報掲載ページ URL)

- 学生情報ポータル (https://www.gakumu.kit.ac.jp/ead/ead_portal/)
- 大学 HP (授業料免除) (https://www.kit.ac.jp/campus_index/life_fee/zenkijyugyoryo_gakubu/)
- 大学 HP (給付奨学金) (https://www.kit.ac.jp/campus_index/life_fee/scholarship/jassoscholarship/)

<申請にあたっての注意事項>

- ・ 申請期間は厳格に取り扱います。申請期間後の申請は受け付けません。
- ・ 申請書類提出後に、申請理由等を明らかにするために照会や追加書類の提出を指示することがありますので、連絡を受けた場合は速やかにご対応ください。
- ・ 入学手続をした後に、入学辞退をした場合は、「高等教育の修学支援新制度」、「入学料徴収猶予」の申請も辞退したものとなり、入学料の納入の猶予がなくなりますので、直ちに入学料を納入していただきます。

<本申請手続>

申請には、「**1.Web 入力**」と「**2.申請書類提出**」の両方が必要です。必ずそれぞれの申請期間内に Web 入力と申請書類提出を完了してください。事情にかかわらず期間後は申請できません。

<申請の流れ・期限>

以下のとおり、期限までに Web 入力と申請書類提出を完了してください。

申請の流れ	入力期間・書類提出期間
1.web 入力 下記<Web 入力>を参照 	3月1日(水) 9:00 ^注 ~ 3月29日(水) 17:00(日本時間)【厳守】 (土日祝日入力可) 注:ただし、先に Web 入学手続を完了させる必要があります。
2.申請書類提出 学生支援・社会連携課事務室前の書類提出BOXへ投函又は郵送 ※提出BOXの投函可能時間は平日 8:30 から 17:00 まで ※郵送の場合、申請期間最終日 17時必着	3月1日(水) ~3月31日(金) 各日 8:30~ 17:00(日本時間)【厳守】 (土日祝日を除く)

1.Web 入力

本要項の最終ページ以後の Web 入力手引きを参照のうえ情報を入力してください。Web 入力画面には入学手続システムからアクセスしてください。(入学手続システムの URL は合格通知に同封されている書類にて確認してください。)

注意事項

- ・申請者側の PC・ネットワーク環境の不備により Web 入力が完了しなかった場合の責任は一切負えませんので、余裕をもって Web 入力を完了させてください。
- ・Web 入力期限は令和 5 年 3 月 29 日 (水) 17:00 (日本時間) です。たとえ登録中でも締切時刻になれば申請システムは終了し、以後は登録できません。
- ・Web 入力完了後 (登録完了のダイアログが表示された後) は Web から内容の訂正ができませんので、訂正が必要な人は、令和 5 年 4 月 7 日 (金) 17:00 までに学生支援・社会連携課経済支援係 (shogaku@jim.kit.ac.jp) までメールご連絡ください。

2.申請書類提出

Web 入力完了後、下記書類をダウンロードし、A4 サイズで印刷して書類を提出してください。

申請書類	様式
①大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書	A 様式 1
②学修計画書	

※上記書類の他、個別に書類の追加提出を求める場合があります。

注意事項

- ・ web 入力のみでは申請は完了しません。必ず申請書類一式を提出してください。
- ・ 提出 BOX に投函する場合、任意の封筒に申請書類一式を封入し、投函してください。提出 BOX の投函可能時間は、申請期間中の平日の 8 時 30 分から 17 時までです。
- ・ 郵送により提出する場合は、必ず書留等追跡可能な形式で提出してください。追跡可能な形式以外で提出した場合、書類の未着・紛失等について、大学は一切責任を負いません。また、申請期間最終日の 17 時以降に届いた書類は受け付けられません。

(4) 選考結果の通知・入学料の納入

<選考結果の通知>

- ・ 通知予定日

令和 5 年 7 月下旬頃 (注)

(注) 結果通知時期は現時点での予定です。確定次第、学生情報ポータルで結果通知日をお知らせします。

- ・ 通知方法

学務課 HP からダウンロード

- ① 結果通知期間中に学務課 HP (<https://portal.student.kit.ac.jp/ead/>) > 「マイページ」 > 「各種申請」の「入学料・授業料免除等申請」 > 「免除等結果通知」の詳細確認からダウンロードしてください。
- ② ①に加えて、免除判定結果が不許可又は一部免除の人は、上記ページから、納付方法についての通知をダウンロードし、納付額や納付期限を確認してください。(ただし、複数の免除制度に申請した方で、ひとつでも判定結果が未確定の制度がある場合は、すべての結果が確定するまで入学料・授業料の徴収は猶予されるため、納付方法についての通知は出力されません。)

<入学料 (及び前学期授業料) の納入>

- ・ 高等教育の修学支援新制度の申請結果が不許可となった人又は一部免除となった人は、入学料及び前学期授業料の全部又は一部を大学が指定する期日までに納入しなくてはなりません。
- ・ 期限までに入学料を納入しない場合は除籍となります。
- ・ 高等教育の修学支援新制度を申請した人は、選考結果の通知があるまでは、入学料及び前学期授業料の徴収が猶予されます。本学から納入依頼の文書が届いても、納入しないでください。

(5) 免除・徴収猶予の取消

下記のいずれかに該当する場合は、免除の決定後でも許可を取り消します。許可を取り消された場合、減免された入学料・授業料の全額を大学が指定する期日までに納入しなければなりません。

- ・ 偽りその他不正の手段により免除を受けたことが判明したとき
- ・ 退学又は停学 (3 月以上又は期限の定めのないもの) の懲戒処分を受けたとき
- ・ 著しい学業不振により免除が取り消された人 (授業料のみ)

(6) その他

- ・ 休学中は高等教育の修学支援新制度による授業料減免の効力が停止されますので、学期途中で休学した場合、当該休学期間に係る授業料の納入が必要な場合があります。
- ・ 高等教育の修学支援新制度等に関する各種情報は、学生情報ポータルに掲載しますので、定期的に確認するようにしてください。(学生情報ポータル https://www.gakumu.kit.ac.jp/ead/ead_portal/)
- ・ 申請者に対し、大学から個別に電話、メール連絡をすることがあります。手続き上の不利益を被ることのないよう、学生支援・社会連携課経済支援係の連絡先を予め登録しておく等、大学からの連絡が取れる状態にしておいてください。

Web 入力手続き

新入生（3年次編入生含む）は下（1ページ）に、**在學生**は2ページにすすむ

Web 入力画面アクセス方法

新入生（3年次編入生含む）

※本学学部又は修士から令和4年4月に進学する大学院新入生は必ず入学手続システムからログインしてください。学部又は修士時に利用していたID・パスワードを利用して学務課HP（マイページ）にログインし申請しないでください。

1. 入学手続システムにログイン

入学手続システムにアクセスし、入学区分・入試区分を選択し、ID・パスワードを入力の上、ログインする。

入学手続システムのURLは合格通知に同封されている書類にて確認してください。

※ID・パスワード等を忘れた場合は、学生支援・社会連携課経済支援係（shogaku@jim.kit.ac.jp）までメールご連絡ください。

3 ページにすすむ

Web 入力画面アクセス方法

在学生

1. 学務課 HP (マイページ) のログイン

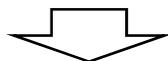
URL にアクセスし、ユーザー名・パスワードを入力の上ログインする。

<https://portal.student.kit.ac.jp/ead/>

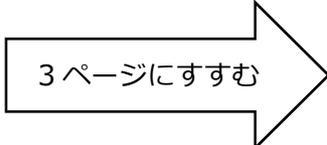
2. 申請メニューに移動

①マイページ → ②各種申請 → ③入学料・授業料免除等申請 の順にクリックする。

The screenshot shows the student portal homepage. The header includes the university name '京都工芸繊維大学 学務課' and navigation links. A menu bar contains 'マイページ', '最新情報', '授業関係', '受講登録', '卒業・修了', '資格取得', and '独自プログラム'. The 'マイページ' menu is expanded, showing options like 'カレンダー', '受講情報', '配信メール履歴', and '各種申請'. A red box highlights 'マイページ' in the menu bar and '各種申請' in the expanded menu. A red arrow points to '各種申請' with a circled '2'. Below the menu, a calendar for January 2022 is visible, with a red box around the '1/29 (土)' date and a red arrow pointing to it with a circled '2'.



The screenshot shows the '各種申請' (Applications) page. The page title is '各種申請' and it lists various application categories. A red box highlights '入学料・授業料免除等申請' at the bottom of the list. A red arrow points to this item with a circled '3'. The page also includes a navigation bar with 'マイページ', '最新情報', '授業関係', '受講登録', '卒業・修了', '資格取得', '独自プログラム', and '学務課からの案内'.



【注意】

Web 入学手続き時に「入学料免除または入学料徴収猶予を申請する」を選択回答した方は、必ずここで「高等教育の修学支援制度」の申請が必要です。ここでの手続き（Web 入力及び書類提出）が、入学料免除（高等教育の修学支援制度）の本申請にあたります。

本申請を行わない場合、入学料免除（高等教育の修学支援制度）の審査対象となりません。

Web 入力方法

新入生（3年次編入生含む）は下（3ページ）に、在生は15ページにすすむ。

新入生（3年次編入生含む）

1. Web 入力

高等教育の修学支援新制度（入学料減免・授業料減免）を申請する方は「①申請する」を、入学料徴収猶予・授業料徴収猶予を申請する方は「②申請する」を、高等教育の修学支援新制度（家計急変）を申請する方は「③申請する」をクリックする。

「高等教育の修学支援新制度」と「入学料徴収猶予・授業料徴収猶予」はどちらかしか申請できません。

The screenshot shows the 'Kyoto Institute of Technology' web portal. The main heading is '授業料免除及び徴収猶予申請メニュー' (Application Menu for Tuition Waiver and Fee Deferral). It is divided into two sections: '留学生以外の方' (For non-international students) and '留学生の方' (For international students).

留学生以外の方 (Non-international students):

- Text: 「高等教育の修学支援新制度」と「入学料徴収猶予・授業料徴収猶予」はどちらかしか申請できません。
- Table 1:

種別	申請期間	申請状況	
[●● 年度 ● 学期] 高等教育の修学支援新制度	●●/●●/●● (●) ●●時 ~●●/●●/●● (●) ●●時	未申請	① <input type="button" value="申請する"/>
[●● 年度 ● 学期] 入学料徴収猶予・授業料徴収猶予	●●/●●/●● (●) ●●時 ~●●/●●/●● (●) ●●時	未申請	② <input type="button" value="申請する"/>

家計急変に伴う高等教育の修学支援新制度への申請についてはいつでも行うことができます。
3か月ごとに継続申請を行ってください。

種別	申請状況	
高等教育の修学支援新制度（家計急変）	未申請	③ <input type="button" value="申請する"/>

留学生の方 (International students):

- Text: 留学生の方はこちらから申請してください
- Table 2:

種別	申請期間	申請状況	
[●● 年度 ● 学期] 入学料免除・入学料徴収猶予・授業料免除・授業料徴収猶予	●●/●●/●● (●) ●●時 ~●●/●●/●● (●) ●●時	未申請	<input type="button" value="申請する"/>

- ①高等教育の修学支援制度は4ページにすすむ
- ②入学料徴収猶予・授業料徴収猶予は9ページにすすむ

① 高等教育の修学支援新制度を申請する

京都工芸繊維大学 学務課
Educational Affairs Office Kyoto Institute of Technology

[閉じる](#)

授業料免除及び徴収猶予申請

申請対象情報	
種別	[●●●年度 ●学期] 高等教育の修学支援新制度
申請期間	●●/●●/●● (●) ●●時~●●/●●/●● (●) ●●時
申請状況	未申請

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ・この申請の入力事項は事実と相違ありません。なお、入力事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、大学から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ・授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ・京都工芸繊維大学入学後、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

申請にあたって、私は上記の事項を確認し、了承します。

申請入力情報
<p>1. 過去に修学支援新制度の支援を受けたことがありますか。*</p> <p> <input type="radio"/> 受けたことがある <input type="radio"/> 受けたことがない </p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>支援を受けた学校名と支援期間を入力してください。</p> <p>学校名: <input style="width: 80%;" type="text"/></p> <p>期間 (月数) : <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 ~ <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 (<input type="text"/> ヶ月)</p> </div>
<p>2. 過去に修学支援新制度の入学料減免を受けたことがありますか。*</p> <p>1. で「受けたことがある」を選択した場合に回答してください。</p> <p> <input type="radio"/> 受けたことがある <input type="radio"/> 受けたことがない </p>

内容を確認しチェックを入れると申請入力情報が表示されます。

受けたことがないを選択すると表示されません。

3.の質問は選択する回答（1~4）によって表示が異なります。

(1) 高校等で予約採用に申込済みを選択した場合

3. 日本学生支援機構給付奨学金申請状況について、該当するものを1つ選択してください。*

授業料等減免を受けようとする場合、特段の事由が無い限り給付奨学金の申請が必須です。特段の事由により申請しない場合、別途大学が指定する書類を提出する必要があります。

高校等で予約採用に申込済み
 編入元大学等で採用済
 授業料等減免申請後に給付奨学金を申請予定
 給付奨学金を申請しない

採用候補者決定通知記載の登録番号（申請中の者は申込番号）

私は、この授業料等減免申請のほか、日本学生支援機構給付奨学金進学届の提出が必須であることを承知しています。所定の期日までに進学届の提出を行わない場合、この授業料等減免申請も取り下げられたものとして取り扱われることについて了承します。

登録番号又は申込中の方は**申込番号**を入力し、内容確認の上、チェックを入れてください。

(2)編入元大学等で採用済を選択した場合

3. 日本学生支援機構給付奨学金申請状況について、該当するものを1つ選択してください。*

授業料等減免を受けようとする場合、特段の事由が無い限り給付奨学金の申請が必須です。特段の事由により申請しない場合、別途大学が指定する書類を提出する必要があります。

- 高校等で予約採用に申込済み
- 編入元大学等で採用済
- 授業料等減免申請後に給付奨学金を申請予定
- 給付奨学金を申請しない

奨学生番号

私は、この授業料等減免申請のほか、日本学生支援機構給付奨学金の手続が必須であることを承知しています。所定の期日までに必要な給付奨学金の手続を行わない場合、この授業料等減免申請も取り下げられたものとして取り扱われることについて了承します。

編入元で採用済の奨学生番号を入力し、内容を確認のうえチェックを入れてください。

(3)授業料等減免申請後に給付奨学金を申請予定を選択した場合

3. 日本学生支援機構給付奨学金申請状況について、該当するものを1つ選択してください。*

授業料等減免を受けようとする場合、特段の事由が無い限り給付奨学金の申請が必須です。特段の事由により申請しない場合、別途大学が指定する書類を提出する必要があります。

- 高校等で予約採用に申込済み
- 編入元大学等で採用済
- 授業料等減免申請後に給付奨学金を申請予定
- 給付奨学金を申請しない

私は、特段の事由がない場合、給付奨学金への申請が必須であることを承知しています。所定の期日までに給付奨学金の申請を行わない場合、この授業料等減免申請も取り下げられたものとして取り扱われることについて了承します。

内容を確認しチェックを入れる。

(4)給付奨学金を申請しないを選択した場合

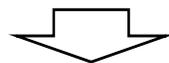
3. 日本学生支援機構給付奨学金申請状況について、該当するものを1つ選択してください。*

授業料等減免を受けようとする場合、特段の事由が無い限り給付奨学金の申請が必須です。特段の事由により申請しない場合、別途大学が指定する書類を提出する必要があります。

- 高校等で予約採用に申込済み
- 編入元大学等で採用済
- 授業料等減免申請後に給付奨学金を申請予定
- 給付奨学金を申請しない

申請しない特段の事由

原則として、給付奨学金を申請しなければ授業料等減免を受けられません。何らかの特段の理由がある場合は、その理由を入力してください。



4. 学修状況の計画について各項目200字~400字程度で入力してください。

4-1. 学修の目的（将来の展望を含む。）*

現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですか。次の（1）から（3）を参考にしつつ、その内容を入力してください。

- （1）将来に就きたい職業(業種)があり、その職業(業種)に就くための知識の習得や資格を取得するため。
- （2）興味のある学問分野や実践的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるため。
- （3）将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるため。

4-2. 前述の学修の目的の実現のために、今までに何をどのように学び、また、今後、何をどのように学びたいと考えているかを入力してください。*

4-3. あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか。*

- 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある
- 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない

どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを入力してください。

一時保存

入力内容確認

各項目 200 字 ~ 400 字
で入力しないとエラー
になります。

卒業まで学びを継続
し、全うしようとする
意志がない場合、学修
意欲が無いと判断され
ることがあります。

入力完了後、クリック

次のページにすすむ

閉じる

授業料免除申請 入力内容確認

入力は以上です。
あなたの入力した内容は以下のとおりです。
入力内容に相違がない場合は下の「登録」ボタンを押してください。登録完了後はWeb画面からは修正できません。
入力内容を訂正する場合は、「訂正」ボタンを押してください。

申請対象情報

種別	[●● 年度 ● 学期] 高等教育の修学支援新制度
申請期間	●●/●●/●● (●) ●●時~●●/●●/●● (●) ●●時
申請状況	未申請

なお、Web登録のみでは申請は完了しません。Web登録後、申請書類を印刷し、所定の期限までに所定の場所へ提出してください。期限までに申請書類の提出が無い場合、申請は無効となります。このことに同意しますか。

同意する

訂正

登録

入力内容確認後、同意するにチェックを入れ「登録」をクリック



portal.student.kit.ac.jp の内容
入力した内容で登録を完了します。
処理を続行しますか？

問題なければ「OK」をクリック

OK

キャンセル



登録完了

Web登録を完了しました。
まだ申請は完了していません。
続いて申請書類を印刷し、所定の期限までに所定の場所へ提出してください。

OK

次のページにすすむ

2. 申請書類の提出

Web 入力のみでは申請は完了しません。 Web 入力完了後、申請書等を印刷し、申請要項に記載の書類を、所定の場所へ期限までに提出してください。期限までに申請書類等の提出がない場合、申請は無効となります。

京都工芸繊維大学 学務課
Educational Affairs Office Kyoto Institute of Technology

閉じる

授業料免除及び徴収猶予申請 申請内容確認

Web登録を受け付けました。
Web登録のみでは申請は完了しませんので、続いて申請書類を印刷し、所定の期限までに所定の場所へ提出してください。期限までに申請書類の提出が無い場合、申請は無効となります。

申請書出力 学修計画書出力

「申請書出力」「学修計画書出力」をクリックすると PDF ファイルがダウンロードされます。ダウンロードした PDF ファイルを A4 サイズで印刷し、申請要項に記載の書類を提出してください。

3. 注意事項

Web 入力完了後（登録完了のダイアログが表示された後）は Web から内容の訂正ができませんので、訂正が必要な人は、学生支援・社会連携課経済支援係（shogaku@jim.kit.ac.jp）までメールご連絡ください。

<問合せ先・提出先>

〒606-8585

京都市左京区松ヶ崎橋上町 1 番地

京都工芸繊維大学 学生支援・社会連携課経済支援係

Tel 075 (724) 7143/7150 (土日及び祝日を除く 8:30~17:00)

E-mail shogaku@jim.kit.ac.jp

②入学料徴収猶予・授業料徴収猶予を申請する（在學生は授業料徴収猶予のみ）

京都工芸繊維大学 学務課
Educational Affairs Office Kyoto Institute of Technology

授業料免除及び徴収猶予申請

申請対象情報	
種別	[●● 年度●学期] 入学料徴収猶予・授業料徴収猶予
申請期間	●●/●●/●● (●) ●●時~●●/●●/●● (●) ●●時
申請状況	未申請

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ・申請期限は厳格に取り扱われ、「知らなかった」「気づかなかった」「忙しかった」など、大学側の責によらない理由による申請期限後の申請は一切できないことを理解しています。
- ・申請者は私であり、私本人が申請内容を理解し、自ら申請手続きを行うこと、また、質問、問い合わせについても、原則として私自らが行う必要があることを理解しています。
- ・本申請の入力事項は事実と相違はなく、万が一入力事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、大学から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを理解しています。
- ・Web登録のみでは申請は完了しないことを理解しており、期限までに必要書類を提出しない場合、申請は無効となることを理解しています。
- ・申請後に不備、不足書類があり、書類の追加提出を大学から求められた場合、大学の指定する提出期限を厳守し、期限を守らなかった場合は、審査の対象外となる場合があることを理解しています。

申請にあたって、私は上記の事項を確認し、了承します。

申請入力情報

1. 申請区分を選択してください。*
 - 授業料徴収猶予のみ申請
 - 入学料徴収猶予のみ申請
 - 入学料徴収猶予+授業料徴収猶予
2. 申請理由を入力してください。*

申請するに至った家庭事情やその他特に説明を要する事情を具体的に入力して下さい。入力内容が少なく、免除・猶予が必要と判断できない内容の場合、免除・猶予を受けられない場合があります。
3. ●●●●年●●月●●日以降(新入生は●●●●年●●月●●日以降)に、学生本人の学資を主として負担している人(以下「学資負担者」という。)が死亡したことにより、授業料(入学料)の納付が著しく困難である状況に該当しますか。*

該当する 該当しない
4. ●●●●年●●月●●日以降(新入生は●●●●年●●月●●日以降)に、学生本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が著しく困難である状況に該当しますか。*

該当する 該当しない

5. あなたの世帯はひとり親世帯に該当しますか。*

ひとり親世帯とは、父子世帯・母子世帯のほか、父母と死別し、祖父母・おじおば等の親族から経済的支援を受けている場合をいいます。該当する場合、ひとり親世帯であることの証明書の提出が必要です。

該当する 該当しない

内容を確認しチェックを入れると申請入力情報が表示されます。

在學生は授業料徴収猶予のみ申請が表示されます。

400字以内で入力してください。



6-1. あなたは独立生計者に該当し、独立生計者として申請しますか。*

独立生計者とは、主として申請者（又はその配偶者）が自身の生計を維持（注）し、以下全てを満たす人です。独立生計者として申請する場合、その事実を証明する書類を提出する必要があります。詳細は申請要項を確認してください。

- ・所得税法上、父母（配偶者の父母を含む）の扶養親族でないこと
 - ・父母（配偶者の父母を含む）と別居していること
 - ・申請者又は配偶者に収入があり、その収入について所得証明書が発行されること
- （注）申請者（又はその配偶者）がその父母等の健康保険の扶養に入っている場合は、独立生計者とはみなしません。

- 独立生計者として申請する
 独立生計者として申請しない

6-2. 配偶者はいますか。*

6-1. で「独立生計者として申請する」を選択した場合に回答してください。

- 有 無

6-3. 所得税法上の扶養状況について、いずれか1つを選択してください。*

6-2. で「有」を選択した場合に回答してください。

- あなたが配偶者を所得税法上扶養している
 配偶者があなたを所得税法上扶養している
 あなた及び配偶者ともに所得税法上の被扶養者となっていない

6-4. 申請者の1ヶ月平均の収入及び支出を入力してください。*

6-1. で「独立生計者として申請する」を選択した場合に回答してください。

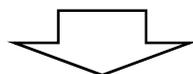
収入の合計は支出の合計と一致させてください。

収入		支出	
家族からの支援	<input type="text"/> 円	住居費	<input type="text"/> 円
支援者からの援助	<input type="text"/> 円	光熱水道代	<input type="text"/> 円
自分の預貯金	<input type="text"/> 円	食費	<input type="text"/> 円
定職収入	<input type="text"/> 円	勉強費（書籍・文具・実習費）	<input type="text"/> 円
アルバイト収入	<input type="text"/> 円	衣服・日用品費	<input type="text"/> 円
奨学金	<input type="text"/> 円	交通費	<input type="text"/> 円
その他	<input type="text"/> 円	医療費	<input type="text"/> 円
具体的内容： <input type="text"/>	<input type="text"/> 円	次学期授業料積立	<input type="text"/> 円
		貯金	<input type="text"/> 円
		その他	<input type="text"/> 円
		具体的内容： <input type="text"/>	<input type="text"/> 円
■収入合計	0円	■収入合計	0円

独立生計者として申請しないを選択した方は6-1～6-4は入力不要です。

6-2で「有」を選択した場合に表示されません。

令和5年4月1日時点での見込みを入力してください。



7. 生計維持者を登録してください。*

生計維持者の考え方は下記のとおりです。詳細は申請要項を確認してください。

- ・父母がいる場合、原則として父母（2名）
 - ・父又は母と死別、父母の離婚等により父又は母と申請者が別生計となっている場合、父又は母（1名）
 - ・父母と死別し、申請者が祖父母・おじおば等の親族から経済的支援を受けている場合、主たる支援者（1名）
- 上記にかかわらず、独立生計者の場合は下記のとおりです。
- ・独立生計者に該当し、配偶者がいない場合、申請者（1名）
 - ・独立生計者に該当し、配偶者があり、申請者が配偶者を税法上扶養している場合、申請者（1名）
 - ・独立生計者に該当し、配偶者があり、申請者が配偶者に税法上扶養されている場合、配偶者（1名）
 - ・独立生計者に該当し、配偶者があり、申請者及び配偶者ともに税法上の被扶養者となっていない場合、申請者及び配偶者（2名）

生計維持者 1

申請者が生計維持者に該当する場合は、申請者を「生計維持者 1」として登録してください。申請者が生計維持者に該当する場合は、下記に該当する場合は、

- ・独立生計者に該当し、配偶者がいない場合
- ・独立生計者に該当し、配偶者があり、申請者が配偶者を税法上扶養している場合
- ・独立生計者に該当し、配偶者があり、申請者及び配偶者ともに税法上の被扶養者となっていない場合

申請者を生計維持者1とする

氏名 :
 フリガナ :
 続柄 : 父 母 配偶者 本人 その他 ()
 生年月日 :
 現住所 :

生計維持者 2

氏名 :
 フリガナ :
 続柄 : 父 母 配偶者 本人 その他 ()
 生年月日 :
 現住所 :

5.の質問で「ひとり親に該当する」を選択した場合は生計維持者 1 のみが表示されます。

一時保存

8. 申請者、生計維持者 1、2について、次の項目を入力してください。

8-1. ●●●●年●●月●●日時点で、日本国内に住民票登録はありますか。

なしを選択した場合、別途書類の提出が必要です。詳細は学生支援・社会連携課経済支援係までお問い合わせください。

申請者 () : あり なし
 生計維持者 1 () : あり なし
 生計維持者 2 () : あり なし

8-1 から 8-10 は「7.生計維持者を登録してください」に登録した方のみ選択・記入項目が表示されます。

8-2. 家計急変者に該当し、家計急変者として申請しますか。*

「家計急変者」とは、令和●年●月以降に次のA～Dのいずれかの事由より家計が急変し、収入が減少した人をいいます。詳細は申請要項を確認してください。

- A. 生計維持者が死亡
 - B. 生計維持者が事故又は病気により、半年以上就労が困難な場合
 - C. 生計維持者が失職した場合（非自発的失業に限る。）
 - D. 生計維持者が震災、火災、風水害等に被災し（新型コロナウイルス感染症の影響等により家計が急変した場合を含む。）、次のいずれかに該当
 - i) 上記A～Cのいずれかに該当
 - ii) 被災により、生計維持者が生死不明、行方不明、就労困難など世帯収入を大きく減少させる事由が発生
- 家計急変者として申請する場合、家計急変を証明する書類の提出が必要です。詳細は申請要項をご確認ください。

申請者 () : 家計急変者として申請する 家計急変者として申請しない
 生計維持者 1 () : 家計急変者として申請する 家計急変者として申請しない
 生計維持者 2 () : 家計急変者として申請する 家計急変者として申請しない

家計急変者として申請しないを選択した方は、8-3～8-10 は回答不要です。

8-3. 該当する家計急変の事由を選択してください。*

8-2. で「家計急変者として申請する」を選択した場合に回答してください。

申請者 () :

生計維持者 1 () :

生計維持者 2 () :

8-4. 家計急変の事由が発生した年月を入力してください。*

8-2. で「家計急変者として申請する」を選択した場合に回答してください。

申請者 () : 20 年 月

生計維持者 1 () : 20 年 月

生計維持者 2 () : 20 年 月

8-5. 事由発生前の就労状況について該当するものを選択してください。*

8-3. でA以外を選択した場合に回答してください。

申請者 () : 被雇用者 事業主 その他 ()

生計維持者 1 () : 被雇用者 事業主 その他 ()

生計維持者 2 () : 被雇用者 事業主 その他 ()

8-6. 雇用保険加入状況について該当するものを選択してください。*

8-2. で「家計急変者として申請する」を選択した場合に回答してください。

申請者 () : 加入しており受給資格があった 加入していなかった・受給資格がなかった

生計維持者 1 () : 加入しており受給資格があった 加入していなかった・受給資格がなかった

生計維持者 2 () : 加入しており受給資格があった 加入していなかった・受給資格がなかった

8-7. 事由発生直前から申出時点までの就労の状況を詳しく入力してください。*

8-2. で「家計急変者として申請する」を選択した場合に回答してください。

申請者 () :

生計維持者 1 () :

生計維持者 2 () :

8-8. 災害の内容を選択してください。*

8-3. でDを選択した場合に回答してください。

申請者 () : ()

生計維持者 1 () : ()

生計維持者 2 () : ()

家計急変者として申請しないを選択した方は、8-3~8-10は回答不要です。

8-9. 申込時点での状況を選択してください。*

8-3. でDを選択した場合に回答してください。

申請者 () :

生計維持者 1 () :

生計維持者 2 () :

8-10. 就労困難な理由を選択してください。*

8-9. で「被災により就労困難」又は「新型コロナウイルス感染症の影響による家計が急変」を選択した場合に回答してください。

申請者 () : ()

生計維持者 1 () : ()

生計維持者 2 () : ()

入力完了後クリック



京都工芸繊維大学 学務課
Educational Affairs Office Kyoto Institute of Technology

閉じる

授業料免除申請 入力内容確認

入力は以上です。
あなたの入力した内容は以下のとおりです。
入力内容に相違がない場合は下の「登録」ボタンを押してください。登録完了後はWeb画面からは修正できません。
入力内容を訂正する場合は、「訂正」ボタンを押してください。

申請対象情報	
種別	[●●年度●学期] 入学料徴収猶予・授業料徴収猶予
申請期間	●●/●●/●● (●) ●●時~●●/●●/●● (●) ●●時
申請状況	未申請

なお、Web登録のみでは申請は完了しません。Web登録後、申請書類を印刷し、所定の期限までに所定の場所へ提出してください。期限までに申請書類の提出が無い場合、申請は無効となります。このことに同意しますか。

同意する



portal.student.kit.ac.jp の内容
入力した内容で登録を完了します。
処理を続行しますか？

問題なければ「OK」をクリック



登録完了

Web登録を完了しました。
まだ申請は完了していません。
続いて申請書類を印刷し、所定の期限までに所定の場所へ提出してください。

OK



2. 申請書類の提出

Web 入力のみでは申請は完了しません。 Web 入力完了後、申請書等を印刷し、申請要項に記載の書類を、所定の場所へ期限までに提出してください。期限までに申請書類等の提出がない場合、申請は無効となります。

京都工芸繊維大学 学務課
Educational Affairs Office Kyoto Institute of Technology

授業料免除及び徴収猶予申請 申請内容確認

Web登録を受け付けました。
Web登録のみでは申請は完了しませんので、続いて申請書類を印刷し、所定の期限までに所定の場所へ提出してください。期限までに申請書類の提出が無い場合、申請は無効となります。

申請書等 出力

「申請書出力」をクリックすると PDF ファイルがダウンロードされます。
ダウンロードした PDF ファイルを A4 サイズで印刷し、申請要項に記載の書類を提出してください。

3. 注意事項

Web 入力完了後（登録完了のダイアログが表示された後）は Web から内容の訂正ができませんので、訂正が必要な人は、学生支援・社会連携課経済支援係（shogaku@jim.kit.ac.jp）までメールご連絡ください。

<問合せ先・提出先>

〒606-8585

京都市左京区松ヶ崎橋上町 1 番地

京都工芸繊維大学 学生支援・社会連携課経済支援係

Tel 075 (724) 7143/7150（土日及び祝日を除く 8:30~17:00）

E-mail shogaku@jim.kit.ac.jp

在学生

- A. 今回はじめて修学支援新制度の申請を行う人（これまでに修学支援新制度に申請し、基準を満たさず不採用となった人を含む）は下（15 ページ）にすすむ
- B. すでに修学支援新制度の対象者として採用されている人は 16 ページにすすむ

1. Web 入力

- A. 今回はじめて修学支援新制度の申請を行う人（これまでに修学支援新制度に申請し、基準を満たさず不採用となった人を含む）

高等教育の修学支援新制度を申請（**新規申請**）する方は「①申請する」を、授業料徴収猶予を申請する方は「②申請する」を、高等教育の修学支援新制度（家計急変）を申請する方は「③申請する」をクリックする。

※「高等教育の修学支援新制度」と「授業料徴収猶予」はどちらかしか申請できません。

The screenshot shows the website interface for the Educational Affairs Office of Kyoto Institute of Technology. The main heading is "授業料免除及び徴収猶予申請メニュー" (Tuition Exemption and Fee Deferral Application Menu). It is divided into two sections: "留学生以外の方" (For non-student exchange students) and "留学生の方" (For student exchange students).

留学生以外の方

留学生以外の方はこちらから申請してください。
「高等教育の修学支援新制度」と「授業料徴収猶予」はどちらかしか申請できません。

種別	申請期間	申請状況	-
[●●年度]・[●学期] 高等教育の修学支援新制度	●●/●●/●● (●) ●●時 ~●●/●●/●● (●) ●●時	未申請 ①	<input type="button" value="申請する"/>
[●●年度]・[●学期] 授業料徴収猶予	●●/●●/●● (●) ●●時 ~●●/●●/●● (●) ●●時	未申請 ②	<input type="button" value="申請する"/>

家計急変に伴う高等教育の修学支援新制度への申請についてはいつでも行うことができます。
3か月ごとに継続申請を行ってください。

種別	申請状況	-
高等教育の修学支援新制度（家計急変）	未申請 ③	<input type="button" value="申請する"/>

留学生の方

留学生の方はこちらから申請してください

種別	申請期間	申請状況	-
[●●年度]・[●学期] 授業料免除・授業料徴収猶予	●●/●●/●● (●) ●●時 ~●●/●●/●● (●) ●●時	未申請	<input type="button" value="申請する"/>

- ①高等教育の修学支援制度は 16 ページにすすむ
- ②入学科徴収猶予・授業料徴収猶予は 9 ページにすすむ

① 高等教育の修学支援新制度を申請する

京都工芸繊維大学 学務課
Educational Affairs Office Kyoto Institute of Technology

授業料免除及び徴収猶予申請

申請対象情報	
種別	[●●年度●学期] 高等教育の修学支援新制度
申請期間	●●/●●/●● (●) ●●時～●●/●●/●● (●) ●●時
申請状況	未申請

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ・この申請の入力事項は事実と相違ありません。なお、入力事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、大学から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ・授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ・京都工芸繊維大学入学後、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

申請にあたって、私は上記の事項を確認し、了承します。

申請入力情報

1. 過去に修学支援新制度の支援を受けたことがありますか。*

受けたことがある 受けたことがない

支援を受けた学校名と支援期間を入力してください。

学校名:

期間（月数）: 年 月 ~ 年 月（ヶ月）

2. 過去に修学支援新制度の入学料減免を受けたことがありますか。*

1. で「受けたことがある」を選択した場合に回答してください。

受けたことがある 受けたことがない

内容を確認しチェックを入れると申請入力情報が表示されます。

受けたことがないを選択すると表示されません。

3.の質問は、在学生の場合、原則として「授業料等減免申請後に給付奨学金を申請予定」を選択してください。

授業料等減免申請後に給付奨学金を申請予定を選択した場合

3. 日本学生支援機構給付奨学金申請状況について、該当するものを1つ選択してください。*

授業料等減免を受けようとする場合、特段の事由が無い限り給付奨学金の申請が必須です。特段の事由により申請しない場合、別途大学が指定する書類を提出する必要があります。

高校等で予約採用に申込済み
 編入元大学等で採用済
 授業料等減免申請後に給付奨学金を申請予定
 給付奨学金を申請しない

私は、特段の事由がない場合、給付奨学金への申請が必須であることを承知しています。所定の期日までに給付奨学金の申請を行わない場合、この授業料等減免申請も取り下げられたものとして取り扱われることについて了承します。

内容を確認しチェックを入れてください。

給付奨学金を申請しないを選択した場合

3. 日本学生支援機構給付奨学金申請状況について、該当するものを1つ選択してください。*

授業料等減免を受けようとする場合、特段の事由が無い限り給付奨学金の申請が必須です。特段の事由により申請しない場合、別途大学が指定する書類を提出する必要があります。

- 高校等で予約採用に申込済み
- 編入元大学等で採用済
- 授業料等減免申請後に給付奨学金を申請予定
- 給付奨学金を申請しない

申請しない特段の事由:

4. 学修状況の計画について各項目200字~400字程度で入力してください。

4-1. 学修の目的（将来の展望を含む。）*

現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですか。次の（1）から（3）を参考にしつつ、その内容を入力してください。

- （1）将来に就きたい職業(業種)があり、その職業(業種)に就くための知識の習得や資格を取得するため。
- （2）興味のある学問分野や実践的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるため。
- （3）将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるため。

4-2. 前述の学修の目的の実現のために、今までに何をどのように学び、また、今後、何をどのように学びたいと考えているかを入力してください。*

4-3. あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか。*

- 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある
- 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない

どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを入力してください。

5. ●●●●年度《免除申請対象学期の前年度》1年間における履修科目の出席率を入力してください。

- 0%~10%以下
- 10%超~50%以下
- 50%超~80%以下
- 80%超~100%

一時保存

入力内容確認

入力完了後、クリック

原則として、給付奨学金を申請しなければ授業料等減免を受けられません。何らかの特段の理由がある場合は、その理由を入力してください。

各項目 200 字~400 字で入力しないとエラーになります。

卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がない場合、学修意欲がないと判断されることがあります。

出席率が 50% 以下の場合、基準を満たしていないため、修学支援新制度を受けられません。

次のページに進む

京都工芸繊維大学 学務課
Educational Affairs Office Kyoto Institute of Technology

閉じる

授業料免除申請 入力内容確認

入力は以上です。
あなたの入力した内容は以下のとおりです。
入力内容に相違がない場合は下の「登録」ボタンを押してください。**登録完了後はWeb画面からは修正できません。**
入力内容を訂正する場合は、「訂正」ボタンを押してください。

申請対象情報	
種別	[●● 年度 ● 学期] 高等教育の修学支援新制度
申請期間	●●/●●/●● (●) ●●時～●●/●●/●● (●) ●●時
申請状況	未申請

なお、Web登録のみでは申請は完了しません。Web登録後、申請書類を印刷し、所定の期限までに所定の場所へ提出してください。期限までに申請書類の提出が無い場合、申請は無効となります。このことに同意しますか。

同意する

訂正

入力内容確認後、同意するにチェックを入れ「登録」をクリック

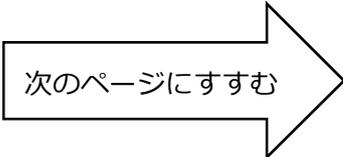
portal.student.kit.ac.jp の内容

入力した内容で登録を完了します。
処理を続行しますか？

問題なければ「OK」をクリック

登録完了

Web登録を完了しました。
まだ申請は完了していません。
続いて申請書類を印刷し、所定の期限までに所定の場所へ提出してください。



2. 申請書類の提出

Web 入力のみでは申請は完了しません。 Web 入力完了後、申請書等を印刷し、申請要項に記載の書類を、所定の場所へ期限までに提出してください。期限までに申請書類等の提出がない場合、申請は無効となります。

京都工芸繊維大学 学務課
Educational Affairs Office Kyoto Institute of Technology

授業料免除及び徴収猶予申請 申請内容確認

Web登録を受け付けました。
Web登録のみでは申請は完了しませんので、続いて申請書類を印刷し、所定の期限までに所定の場所へ提出してください。期限までに申請書類の提出が無い場合、申請は無効となります。

申請書出力 学修計画書出力

「申請書出力」「学修計画書出力」をクリックすると PDF ファイルがダウンロードされます。ダウンロードした PDF ファイルを A4 サイズで印刷し、申請要項に記載の書類を提出してください。

3. 注意事項

Web 入力完了後（登録完了のダイアログが表示された後）は Web から内容の訂正ができませんので、訂正が必要な人は、学生支援・社会連携課経済支援係（shogaku@jim.kit.ac.jp）までメールご連絡ください。

<問合せ先・提出先>

〒606-8585

京都市左京区松ヶ崎橋上町 1 番地

京都工芸繊維大学 学生支援・社会連携課経済支援係

Tel 075 (724) 7143/7150 (土日及び祝日を除く 8:30~17:00)

E-mail shogaku@jim.kit.ac.jp

2.Web 入力

B. すでに修学支援新制度の対象者として採用されている人

高等教育の修学支援新制度を申請（継続申請）する方は「①申請する」を、授業料徴収猶予を申請する方は「②申請する」を、高等教育の修学支援新制度（家計急変）を申請する方は「③申請する」をクリックする。

「高等教育の修学支援新制度」と「授業料徴収猶予」はどちらかしか申請できません。

The screenshot shows the 'Kyoto Institute of Technology' website with the 'Educational Affairs Office' header. The main content area is titled '授業料免除及び徴収猶予申請メニュー' (Tuition Fee Exemption and Deferral Application Menu). It is divided into two sections: '留学生以外の方' (For non-student exchange students) and '留学生の方' (For student exchange students).

留学生以外の方

留学生以外の方はこちらから申請してください。
「高等教育の修学支援新制度」と「授業料徴収猶予」はどちらかしか申請できません。

種別	申請期間	申請状況	
[●●年度・学期] 高等教育の修学支援新制度	●●/●●/●● (●) ●●時 ~ ●●/●●/●● (●) ●●時	未申請 ①	<input type="button" value="申請する"/>
[●●年度・学期] 授業料徴収猶予	●●/●●/●● (●) ●●時 ~ ●●/●●/●● (●) ●●時	未申請 ②	<input type="button" value="申請する"/>

家計急変に伴う高等教育の修学支援新制度への申請についてはいつでも行うことができます。
3か月ごとに継続申請を行ってください。

種別	申請状況	
高等教育の修学支援新制度（家計急変）	未申請 ③	<input type="button" value="申請する"/>

留学生の方

留学生の方はこちらから申請してください

種別	申請期間	申請状況	
[●●年度・学期] 授業料免除・授業料徴収猶予	●●/●●/●● (●) ●●時 ~ ●●/●●/●● (●) ●●時	未申請	<input type="button" value="申請する"/>

- ①高等教育の修学支援制度は 21 ページにすすむ
- ②入学金徴収猶予・授業料徴収猶予は 9 ページにすすむ

① 高等教育の修学支援新制度を申請する

京都工芸繊維大学 学務課
Educational Affairs Office Kyoto Institute of Technology

閉じる

授業料免除及び徴収猶予申請

申請対象情報	
種別	[●●年度●学期] 高等教育の修学支援新制度
申請期間	●●/●●/●● (●) ●●時～●●/●●/●● (●) ●●時
申請状況	未申請

私は、費学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ・この申請の入力事項は事実と相違ありません。なお、入力事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、大学から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ・授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ・京都工芸繊維大学入学後、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

申請にあたって、私は上記の事項を確認し、了承します。

申請入力情報

1. 日本学生支援機構給付奨学金の奨学生番号を入力してください。*

2. 2021年度《免除申請対象学期の前年度》1年間における履修科目の出席率を入力してください。*

0%～10%以下
 10%超～50%以下
 50%超～80%以下
 80%超～100%

一時保存

入力内容確認

現在受給中の給付奨学金の奨学生番号（「5」から始まる11桁）を入力してください。奨学生番号は奨学生証で確認できます。わからない場合、学生支援・社会連携課経済支援係にお問い合わせください。

出席率が50%以下の場合、基準を満たしていないため、修学支援新制度を受けられません。

入力完了後、クリック

次のページにすすむ

京都工芸繊維大学 学務課
Educational Affairs Office Kyoto Institute of Technology

閉じる

授業料免除申請 入力内容確認

入力は以上です。
あなたの入力した内容は以下のとおりです。
入力内容に相違がない場合は下の「登録」ボタンを押してください。登録完了後はWeb画面からは修正できません。
入力内容を訂正する場合は、「訂正」ボタンを押してください。

申請対象情報	
種別	[●● 年度 ● 学期] 高等教育の修学支援新制度
申請期間	●●/●●/●● (●) ●●時～●●/●●/●● (●) ●●時
申請状況	未申請

なお、Web登録のみでは申請は完了しません。Web登録後、申請書類を印刷し、所定の期限までに所定の場所へ提出してください。期限までに申請書類の提出が無い場合、申請は無効となります。このことに同意しますか。

同意する

訂正

入力内容確認後、同意するにチェックを入れ「登録」をクリック

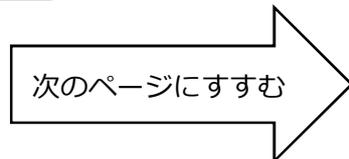
portal.student.kit.ac.jp の内容

入力した内容で登録を完了します。
処理を続行しますか？

問題なければ「OK」をクリック

登録完了

Web登録を完了しました。
まだ申請は完了していません。
続いて申請書類を印刷し、所定の期限までに所定の場所へ提出してください。



2. 申請書類の提出

Web 入力のみでは申請は完了しません。 Web 入力完了後、申請書等を印刷し、申請要項に記載の書類を、所定の場所へ期限までに提出してください。期限までに申請書類等の提出がない場合、申請は無効となります。



「申請書出力」をクリックすると PDF ファイルがダウンロードされます。
ダウンロードした PDF ファイルを A4 サイズで印刷し、申請要項に記載の書類を提出してください。

3. 注意事項

Web 入力完了後（登録完了のダイアログが表示された後）は Web から内容の訂正ができませんので、訂正が必要な人は、学生支援・社会連携課経済支援係（shogaku@jim.kit.ac.jp）までメールご連絡ください。

<問合せ先・提出先>

〒606-8585

京都市左京区松ヶ崎橋上町 1 番地

京都工芸繊維大学 学生支援・社会連携課経済支援係

Tel 075 (724) 7143/7150（土日及び祝日を除く 8:30~17:00）

E-mail shogaku@jim.kit.ac.jp